



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月1日

上場会社名 株式会社セキド 上場取引所 東  
 コード番号 9878 URL <http://www.sekido.com/ir/index.php>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関戸 正実  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 弓削 英昭 TEL 03-6300-6335  
 半期報告書提出予定日 2024年11月5日 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月21日～2024年9月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	4,025	0.8	△44	—	△63	—	△99	—
2024年3月期中間期	3,992	23.7	79	16.7	20	△43.2	14	△23.5

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △103百万円 (—%) 2024年3月期中間期 38百万円 (125.4%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△48.70	—
2024年3月期中間期	7.08	6.00

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	5,786	798	13.7
2024年3月期	5,314	935	17.5

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 795百万円 2024年3月期 929百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2024年3月期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年3月21日～2025年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,700	2.6	152	0.5	72	△44.6	50	4.9	24.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2023年3月22日開催の取締役会において、連結子会社であるMEDIHEAL JAPAN株式会社の解散とその事業を当社に譲り受けることを決議しているため、手続き完了後、2025年3月期中に非連結決算に移行する予定であります。

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無  
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	2,040,928株	2024年3月期	2,040,928株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	3,576株	2024年3月期	3,566株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	2,037,354株	2024年3月期中間期	2,037,380株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、〔添付資料〕3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	6
中間連結損益計算書	
中間連結会計期間 .....	6
中間連結包括利益計算書	
中間連結会計期間 .....	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(中間連結貸借対照表に関する注記) .....	9
(中間連結損益計算書に関する注記) .....	9
(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、長引くロシア・ウクライナ、中東での戦争の影響と円安基調が続く中、企業業績や個人消費への影響が懸念される状況が続いております。

このような環境下、当社グループは、主力事業のファッション事業と美容事業による新たな成長戦略に取り組んでおります。

ファッション事業 (店舗運営事業) においては、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』を2店舗出店いたしました。また、昨年から取り組んでおりますAI解析による再来店促進施策を韓国コスメにも拡げることいたしました。輸入ブランド専門店『GINZA LoveLove』では、ヘビーユーザー及び準ヘビーユーザー向けの商品展開にこれまで取扱いのなかったブランドを取り入れた他、引続き、アプリ会員獲得とプッシュ通知での情報伝達に努めております。

美容事業においては、商品戦略では、主力の「3ミニッツマスク」と「ミルクブライトニング」シリーズの販売強化を図るとともに、有力ショップ限定のプロモーションや新製品の先行販売、専用什器・プロモーション什器導入による売場一等地のスペース確保など、大手バラエティストアでの販売強化に取り組みました。また、複数の物流拠点による運用が事業効率を低下させていたことから、物流拠点の統合によるコストダウンを図っております。

これらの結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は4,025百万円 (前年同期比0.8%増)、総額表示による売上高は4,442百万円 (前年同期比1.2%減) となりました。利益面では、新規店舗のインシャルコストの負担があったことに加え、円安による売上原価への影響が残り、営業損失は44百万円 (前年同期は79百万円の営業利益)、経常損失は63百万円 (前年同期は20百万円の経常利益)、訴訟関連損失19百万円と法人税等を15百万円計上した結果、親会社株主に帰属する中間純損失は99百万円 (前年同期は14百万円の親会社株主に帰属する中間純利益) となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### [ファッション事業]

ファッション事業においては、韓国コスメのセレクトショップ『&choa!』を2店舗出店し、輸入ブランド専門店『GINZA LoveLove』11店舗、『&choa!』14店舗の全25店舗体制で運営しております。『GINZA LoveLove』では、顧客対策として、AIを使った顧客データ解析による再来店促進施策の効果を分析し、次の施策に活かす作業を積み上げております。また、この手法を『&choa!』の販促施策にも拡げることによって、リピーターの増加につながっております。これらの結果、売上高は1,956百万円 (前年同期比10.7%増)、総額表示による売上高は2,374百万円 (前年同期比4.5%増)、セグメント利益は27百万円 (前年同期は27百万円のセグメント損失) となりました。

#### [美容事業]

美容事業においては、好調な売上を支える物流拠点の統合による事業効率化が図れたものの、前年のコロナ明けから続いた売上の伸長が一巡し、売上高は1,951百万円 (前年同期比6.0%減) となりました。また、円安による輸入原価への影響と為替差損の計上などにより、セグメント利益は98百万円 (前年同期比54.5%減) となりました。

#### [賃貸部門]

賃貸部門においては、売上高は17百万円 (前年同期比増減なし)、セグメント利益は15百万円 (前年同期比0.3%増) となりました。

#### [その他]

その他の部門では、売上高は99百万円 (前年同期比24.1%減)、セグメント利益は6百万円 (前年同期比58.8%減) となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産につきましては、総資産は5,786百万円となり、前連結会計年度末に比べ471百万円増加いたしました。これは主に、新規店舗の出店や資金調達などにより現金及び預金が143百万円、商品が149百万円、有形固定資産が150百万円増加したことなどによるものであります。

当中間連結会計期間末の負債につきましては、負債合計は4,988百万円となり、前連結会計年度末に比べ608百万円増加いたしました。これは主に、消費税の納税などによりその他の流動負債が96百万円減少しましたが、出店資金や季節性資金の調達などにより、社債が130百万円、長・短借入金646百万円増加したことなどによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産につきましては、純資産合計は798百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する中間純損失99百万円の計上と利益剰余金の配当30百万円により利益剰余金が129百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は13.7% (前連結会計年度末は17.5%) となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) は、559百万円となり、前連結会計年度末に比べ143百万円増加いたしました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において営業活動の結果使用した資金は435百万円 (前年同期は158百万円の使用) となりました。主な内訳は、税金等調整前中間純損失83百万円を計上したほか、新規店舗の出店などにより棚卸資産が149百万円増加したこと、繁忙期直後の傾向で仕入債務の減少67百万円、未払金の減少76百万円、納税による未払又は未収消費税等の減少67百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は151百万円 (前年同期は52百万円の使用) となりました。主な内訳は、新規店舗の出店及び既存店舗の区画変更に伴う有形固定資産の取得による支出104百万円、差入保証金の差入による支出10百万円、資産除去債務の履行による支出19百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間において財務活動の結果獲得した資金は730百万円 (前年同期は222百万円の獲得) となりました。主な内訳は、配当金の支払額30百万円がありましたが、新規出店や美容事業の拡大に伴う増加運転資金を社債130百万円と長・短期借入金646百万円の純増で賄ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当中間連結会計期間においては、売上高、利益とも計画を下廻ることとなりました。なお、詳細につきましては、本日付で開示しております『2025年3月期第2四半期 (中間期) の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ』をご参照ください。

通期業績予想については、2024年5月7日に公表しました2025年3月期通期の業績予想を据え置いております。計画外の施策である新規出店3店舗、新規ブランド展開、PB商品開発を実績に上乗せしてまいります。また、最必要期である年末・年始商戦に向け、万全の準備を整え、計画達成に努めてまいります。今後、新たな業績の見込みが判明した場合には、速やかに業績予想の修正を行ってまいります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当中間連結会計期間 (2024年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	416,479	559,695
売掛金	1,047,421	1,088,780
商品	2,287,996	2,437,989
預け金	133,899	108,813
その他	171,009	168,228
貸倒引当金	△18,442	△18,332
流動資産合計	4,038,364	4,345,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	239,207	369,818
土地	429,273	429,273
その他 (純額)	110,162	129,572
有形固定資産合計	778,643	928,664
無形固定資産		
ソフトウェア	24,491	25,980
無形固定資産合計	24,491	25,980
投資その他の資産		
投資有価証券	107,529	104,111
差入保証金	327,019	336,408
繰延税金資産	20,139	16,188
その他	18,302	29,900
投資その他の資産合計	472,990	486,608
固定資産合計	1,276,125	1,441,253
資産合計	5,314,489	5,786,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当中間連結会計期間 (2024年9月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	750,171	721,441
短期借入金	2,236,503	2,677,763
1年内償還予定の社債	40,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	93,657	143,954
リース債務	4,563	3,705
未払金	343,823	302,013
未払法人税等	17,670	9,799
契約負債	22,296	19,523
資産除去債務	8,716	—
その他	141,336	44,703
流動負債合計	3,658,738	3,992,903
固定負債		
社債	120,000	220,000
長期借入金	205,089	359,843
リース債務	6,605	5,153
役員退職慰労引当金	109,800	109,800
退職給付に係る負債	81,843	83,488
資産除去債務	115,850	132,830
長期預り保証金	29,980	29,980
長期未払金	51,494	54,350
固定負債合計	720,661	995,445
負債合計	4,379,399	4,988,349
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	504,378	504,378
利益剰余金	364,719	234,931
自己株式	△5,046	△5,054
株主資本合計	874,051	744,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,450	41,462
退職給付に係る調整累計額	10,783	9,322
その他の包括利益累計額合計	55,234	50,784
新株予約権	5,804	3,037
純資産合計	935,089	798,078
負債純資産合計	5,314,489	5,786,428

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
 (中間連結損益計算書)  
 (中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)
売上高	3,992,609	4,025,007
売上原価	2,620,837	2,751,667
売上総利益	1,371,771	1,273,339
販売費及び一般管理費	1,292,520	1,318,001
営業利益又は営業損失 (△)	79,251	△44,662
営業外収益		
受取利息	150	148
受取配当金	1,376	1,682
助成金収入	—	5,260
その他	405	3,362
営業外収益合計	1,932	10,454
営業外費用		
支払利息	20,696	20,451
社債利息	400	399
社債発行費	—	5,175
新株予約権発行費	1,928	—
為替差損	36,434	2,525
その他	811	1,017
営業外費用合計	60,271	29,569
経常利益又は経常損失 (△)	20,913	△63,776
特別損失		
訴訟関連損失	—	19,824
特別損失合計	—	19,824
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	20,913	△83,601
法人税、住民税及び事業税	5,045	11,244
法人税等調整額	1,449	4,380
法人税等合計	6,494	15,625
中間純利益又は中間純損失 (△)	14,418	△99,227
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	14,418	△99,227



(中間連結包括利益計算書)  
(中間連結会計期間)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)
中間純利益又は中間純損失 (△)	14,418	△99,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,507	△2,988
退職給付に係る調整額	△539	△1,460
その他の包括利益合計	23,967	△4,449
中間包括利益	38,386	△103,676
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	38,386	△103,676

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失 (△)	20,913	△83,601
減価償却費	21,301	34,698
助成金収入	—	△5,260
訴訟関連損失	—	19,824
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,518	184
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,373	△110
受取利息及び受取配当金	△1,526	△1,830
支払利息及び社債利息	21,097	20,851
売上債権の増減額 (△は増加)	△309,253	△44,579
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△241,709	△149,992
預け金の増減額 (△は増加)	32,576	25,086
仕入債務の増減額 (△は減少)	250,706	△67,214
未払金の増減額 (△は減少)	30,304	△76,782
未払又は未収消費税等の増減額	55,369	△67,250
その他	△1,398	14,775
小計	△123,765	△381,202
利息及び配当金の受取額	1,525	1,830
利息の支払額	△21,677	△21,229
助成金の受取額	—	3,924
訴訟関連損失の支払額	—	△19,824
法人税等の支払額	△15,005	△19,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	△158,921	△435,616
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△49,531	△104,145
無形固定資産の取得による支出	—	△3,600
差入保証金の差入による支出	△5,130	△10,586
差入保証金の回収による収入	3,779	1,197
資産除去債務の履行による支出	—	△19,296
その他	△1,896	△15,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,778	△151,675
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	303,351	441,260
長期借入れによる収入	—	260,190
長期借入金の返済による支出	△39,168	△55,139
社債の発行による収入	—	150,000
社債の償還による支出	△20,000	△20,000
リース債務の返済による支出	△3,385	△2,310
セール・アンド・割賦バックによる収入	5,128	—
設備関係割賦債務の返済による支出	△3,387	△10,345
新株予約権の発行による収入	0	—
配当金の支払額	△20,145	△30,362
その他	△19	△2,774
財務活動によるキャッシュ・フロー	222,372	730,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	50	△9
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,722	143,216
現金及び現金同等物の期首残高	593,204	416,479
現金及び現金同等物の中間期末残高	603,926	559,695

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結貸借対照表に関する注記)

※ 連結会計年度末日満期手形

連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、前連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が前連結会計年度末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当中間連結会計期間 (2024年9月20日)
支払手形	1,684千円	一千円

(中間連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)
広告宣伝費	79,857千円	81,991千円
販売手数料	228,378	229,689
運送費及び保管費	239,371	224,018
給料及び手当	246,958	263,367
退職給付費用	5,965	4,068
減価償却費	21,301	34,698
地代家賃	199,007	192,642
貸倒引当金繰入額	1,373	△110

(中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

※ 現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年9月20日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年9月20日)
現金及び預金勘定	603,926千円	559,695千円
現金及び現金同等物	603,926	559,695

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間 (自2023年3月21日 至2023年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッション	美容	賃貸部門	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,768,011	2,076,530	—	3,844,542	130,367	—	3,974,909
その他の収益	—	—	17,700	17,700	—	—	17,700
外部顧客への売上高	1,768,011	2,076,530	17,700	3,862,242	130,367	—	3,992,609
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,768,011	2,076,530	17,700	3,862,242	130,367	—	3,992,609
セグメント利益又は損失 (△)	△27,868	216,448	15,325	203,904	15,706	△198,698	20,913

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり外商部門等であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△198,698千円は、セグメント間取引消去4,189千円、報告セグメントに帰属しない全社費用△202,888千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の経常利益としております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間 (自2024年3月21日 至2024年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ファッション	美容	賃貸部門	計			
売上高							
顧客との契約から生じる収益	1,956,916	1,951,379	—	3,908,296	99,010	—	4,007,307
その他の収益	—	—	17,700	17,700	—	—	17,700
外部顧客への売上高	1,956,916	1,951,379	17,700	3,925,996	99,010	—	4,025,007
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,956,916	1,951,379	17,700	3,925,996	99,010	—	4,025,007
セグメント利益又は損失 (△)	27,090	98,587	15,367	141,045	6,471	△211,293	△63,776

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり外商部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△211,293千円は、報告セグメントに帰属しない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の経常損失としております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。